

## ■米国：賞賛に値する世界企業ランキング、電力トップは FPL グループ

米経済誌は 2010 年 3 月 4 日、2010 年版「世界で最も賞賛に値する企業」のランキングを発表した。この調査は毎年実施されているもので、2010 年は 1,400 社以上の経営層や部長クラス、アナリストなどを対象に行われた。電力・ガス会社部門の 1 位は 4 年連続で FPL グループ（本社：フロリダ州）となった。2 位以降は、エクセロン社、サザン社、ドミニオン・リソーシズ社、センプラ・エナジー社、PSEG 社、PG&E 社、デューク・エナジー社、エジソン・インターナショナル社、コンソリデーテッド・エジソン社、ファーストエナジー社と続いている。なお、FPL グループは、技術革新分野においても全産業部門共通で 10 位以内に入った。全産業部門共通では、アップル社（1 位）、グーグル社（2 位）、アマゾン社（5 位）といった IT 関連の事業者が上位を占めた。今回の調査結果について同誌は、トップランキングの企業の共通点として、従業員を貴重な経営資源として位置づけていることを挙げている。部門別で 1 位になった 3 社では、過去 2 年間のレイオフがわずか 10% であり（他社平均は 23%）、かつ新規採用・賃金支給の凍結が少なかった。